

## TOPIC

## 1

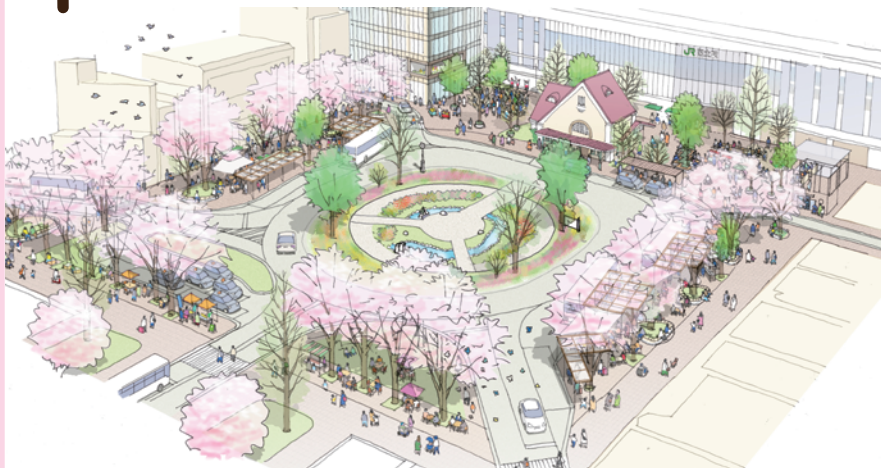
## 国立駅南口駅前広場整備

## 基本設計\*事業者が決定しました！

2023(令和5)年、国立駅南口駅前広場基本設計の公募型プロポーザル\*を実施し、基本設計事業者が決定しました。いよいよこれから、旧国立駅舎東西広場、円形公園、南口ロータリーを合わせた「国立の顔づくり」がスタートします。プロポーザルでは、基本設計事業者から、下図のような将来の国立駅南口駅前のイメージが提案されました。

\*基本設計 | 整備の基本的な内容を図面で明らかにすること \*プロポーザル | 複数の提案から優れたものを選び、事業者を決めること

## イメージ 将来の国立駅南口駅前



## 西側広場 イメージ



## 東側広場 イメージ



## イメージ 広がる東西の歩道



※本パースのとおり整備されるものではありません。今後ワークショップなどを開催し、広く意見を募集していきます。

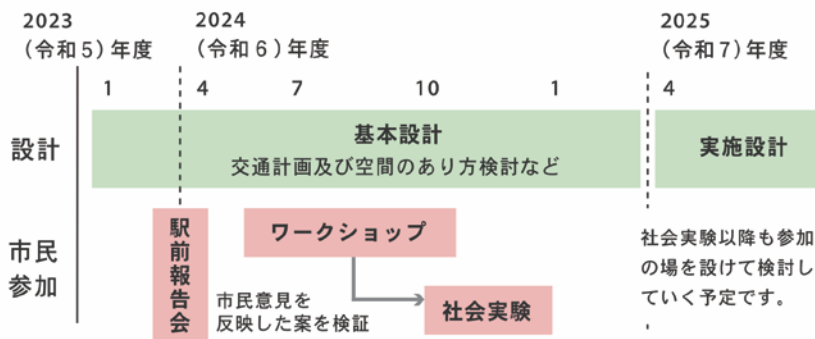
## CONCEPT 「みんなでつくる次の100年の広場」

約100年前、国立駅と共に大学町が生まれました。三角屋根の駅舎、水禽舎のある円形公園が特徴的な駅前広場は人々が集まる場所でした。これらは時と共に車中心の空間に変わっていきました。現在、旧駅舎再築を機に、駅前を人中心の空間とする機運が高まっています。そこで、駅前から大学通りに繋がる緑と人の空間をつくり、そこに集まる動植物も含め、それぞれが居心地よく過ごせる駅前広場をコンセプトとしました。

そして、そこに人々が関わり、様々な活動を通して考え学ぶ場へと成長する国立駅南口駅前広場を目指します。

## 国立駅前整備のコレカラ

今後も市民の皆さまの意見を聞きながら、国立駅南口駅前広場がこれまでの歴史や理念を継承し、旧国立駅舎とともに「くにたちの顔」となることを目指して基本設計を進めていきます。





## 駅前報告会 実施 REPORT



当日（シール投票）の様子

2024年3月30日(土)、31(日)の2日間、駅前報告会を開催しました。2日間とも天候に恵まれ、国立駅南口駅前は多くの人で賑わっていました！国立駅南口駅前広場整備について3枚のパネルを掲示し、基本設計事業者、市担当者が説明を行いました。また、シール投票や記述式アンケートを用意し、市民の皆さまの多様なご意見をいただきました。パネルは駅前報告会終了後、4月5日(金)まで、旧国立駅舎内で展示しました。

3枚のパネルは市HPでご覧いただけます



## 皆さまの「コレカラの国立駅前でやってみたいこと！」

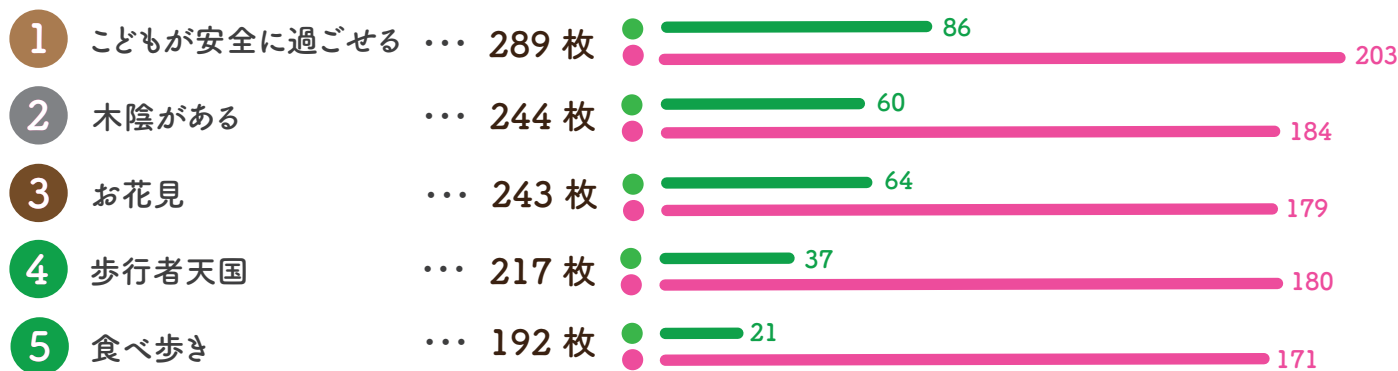
シール投票では「国立駅前でやってみたいこと・関心があるもの」を全52項目から選んでいただきました。シールは1人6枚(1枚が緑色、5枚がピンク色)で、緑色のシールはイチオシの項目に貼っていただきました。たくさんのご参加、ありがとうございました！

シールの枚数  
計 5,157 枚！  
・緑 899枚、  
・ピンク 4,258 枚



シール投票パネル

### シール投票数ランキング



※シール投票数は1つの目安であり、少なかった項目を無視して基本設計を進めるものではありません。

### POINT 人のための空間ニーズの高まり

たくさん投票をいただいた中で一番シールの数が多かったのは「子どもが安全に過ごせる」でした。次いで「木陰がある」「お花見」「歩行者天国」に、200枚を超えるシールを貼っていただきましたが、全体的に駅前で「過ごす」ことのニーズが多く見られました。今回皆さまにいただいたご意見は、今後の基本設計や取り組みに反映していきます。